

## アンテナの制作って難しい？ NO-1

某月某日、「430の八木アンテナを作りたいのですが、難しいですか？教えて貰えますか？」のメールが来ました。「いえいえ、そんなに難しくは有りません、教えますよ、どの程度の大きさですか？」で、Reメール。

後日、「24エレ位を考えて居ます、これでDXは出来ますか？」「充分です、DXを考えて作るなら、スタックで2枚ですネ」「材料はどうしたら良いですかネ？」「必要な物は、こちらで全部準備しますよ」「工具はある程度持って居ますが」「こちらにすべて有りますから、お持ちに成らなくても、使い慣れてる方が良いなら、一応持って来て」

「予算はどの程度見れば良いですか？」「アンテナの種類にも依りますが、簡単な k1f0、ってアンテナが有るんですが、メーカーの1/4位まで行くかな？多分2万少々」「2枚で？」「そう2枚分で」「えっ、そんなに安く出来るんですか？」

「出来ますよ、しかもメーカーより飛ぶのがネ」のやり取りで「ホームはどちらですか？」「\*\*\*町です」

「そちらから来るんですか？ 八木アンテナが2枚ですから、1日では出来ませんよ、日曜のお休み毎に札幌へ来ますか？今までアンテナを作った経験は有りますか？」「イヤ、初めて作るんです、或る局に出来上がるまで、教えてくれるよ、って話を聞いたものですから」「そうですか、経験が無ければ、かなり時間が掛かりますよ、地方から来るので有れば、早く出来るように少し、お手伝いしましょう」「連休が有るので、出来るまで札幌に泊まります」

そう言えば、もうすぐ3連休が有りまして・・・でも、3日ではしんどいかな？・・・なんて熱心な局だ事、感心せざるを得ませんナ。

そんな訳で、24エレの k1f0 の設計に入り、データーを作り直す事に成りました。連休前、今度は直接電話が来て、「カプセルホテルの予約を取りました」の話、下手をすれば宿泊費の方が高くなるんじゃ、早く出来上がる様に製作工程の順序計画、一日目、二日目、と進行具合を見込んで計画書を作って見た。

当日早朝、札幌に到着、高速で2時間掛かったとか、早速図面と計画書で、工作进行を説明してスタート。まずはエレメントの切断から、データー表の寸法に従って、5mmのアルミ棒をパイスタに挟み、小型のパイプカッターで1本、1本切断、切り口のバリをヤスリで削り、正確な寸法に、出来上がったエレメントに D1, D2、と番号を書いて置く。

慣れない最初は、寸法も長い、短い有って、ヤスリの削る回数も多く有ったが、5、6本切ればカッターの刃の当て具合も感覚が掴めた様で、ヤスリの削る回数も減って来た。2時間30分程でお昼には、エレメント本数の半分は出来上がった。

昼食休憩の後、引き続き残りのエレメントの切断。14時30分全部のエレメントの切断が終わる。エレメント数は、ディレクター、リフレクター、合わせて全部で46本。意外と早く終わった。慣れてくれば早く出来る物である。

次の段階で給電部のラジエターのパイプの切断、これは本数も少ないので、2枚分で4本、しかも銅パイプなので30分程度で終わる。本人が作業している間に細々したパーツの加工は御手伝いして、ショートバーや、ラジエター周りの加工は殆ど終わった状態。ラジエターの取り付けの為の亚克力板の切断、穴あけ加工、ラジエターの絶縁ブッシングの加工、これらは作業が細かいので結構時間が掛かる。

すべてのパーツの加工が終わったのは、夕方16時半、初めてアンテナを作るにしては早い進行。出来上がったパーツを並べて、本人はニヤニヤ？「どう、難しいかい」「いや、データー表通りに切るだけだから、寸法さえ間違え無ければ・・・」

「そうネ、正確な寸法でアンテナの性能に違いが出るから、間違わなければ、良く飛ぶアンテナが出来るよ」

一日で、エレメント関連が出来上がった。「明日は何をするんですか？」「明日はアンテナブームの寸法出しと穴あけ加工と、エレメントの取り付け迄は進めたいネ」「準備としては、アンテナのブームに成る、アルミの角パイプを台の上に2本揃えて並べて、まとめて寸法出すから、寸法出すまでは早いよ、その後、マークした所にポンチ打って、ドリルでエレメント絶縁ブッシングの入る穴をあける、ポンチはマークのセンターに、極力ズレ無い様に打ってネ、ズレたら、修正の方法は明日教えるから」

「慎重に打ちます、自身は無いけど」「ドリルで一度にはあけないから、一旦小さい錐で下穴あけて、2度目に本穴をあけるから、その穴にエレメントの通る絶縁ブッシングが入る、エレメントは5mmだけどブッシングは、5.1mmの穴だから、最初から5mmであけると絶対にズレるから、その為下穴をあけるんだ」「成る程、結構面倒ですネ」「そう、面倒でも手間を掛けてやれば愛着も出来るから」「そこが、自作の良い所ですか？」「ブームの裏表をあけるから、結構腰が痛く成るよ、そのために台の高さを調整出来るように作って、跨ってやれば楽だから、ドリルはまっすぐにあけないと、エレメントが斜めに成るから注意してネ、裏表の貫通はダメだよ、表は表、裏は裏で穴あけるから」「じゃ、今日はここまでですか？」「明日に備えてゆっくりホテルで休んで・・・遊びに出たらダメだよ」「いや、ワンカップ買って一杯やって飯食ったら寝ますよ」

「じゃ、又明日続きネ、お疲れ様でした」 第一日目終了です。 二日目はNO-2へ。